

平成30年度 第5次総合計画施策評価シート【年度初め用】

担当部署	政策調整課	税務課	
------	-------	-----	--

基本目標	5 みんなで“創る～ともに支える自立した行政経営～
施策	24 行財政運営

施策の方向・内容		具体的な事業内容
1	分権時代にふさわしい行財政運営	中期的な財政シミュレーションとして実施計画を、長期的な財政シミュレーションとして長期事業計画を作成し、公共施設の総合管理等に活用することで、安定的かつ持続可能な財政運営を行う。 また、部局枠配分方式による予算編成を行うことで、経常経費の抑制を図る。
2	民間活力(担い手)の導入による効率化	指定管理者制度や民間への事業委託を推進し、多様化する公共サービスの担い手として行財政運営の効率化を図る。
3	安定的な財源の確保	自主財源の根幹をなす町税の収納率の向上、また納税者の利便性向上のため、口座振替の推進、夜間窓口の開庁による納税相談、コンビニ納付等の取り扱いを継続する。
4		
5		
6		

めざそう値・指標名	指標の定義	基準値(H28)	実績値				
		目標値(H34)	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
1 経常収支比率	町財政の弾力性を示す割合 (%)	90.5 ↓					
2 町税収納率	町税(現年課税分) (%)	99.1 ↑					
3							
4							